UDS JOURNAL

VOL.4

Inbound and Community

特集「まち × インバウンド」

UDS

www.uds-net.co.jp

UDS Journal vol.4 December 2017

UDS JOURNAL
VOL.4

Contents

01- 07	Inbound and Community	特集「まち × インバウンド」
08	Hotel Project	札幌ビューホテル 大通公園 / ベッセルイン 心斎橋 / 京都グランベルホテル
09	From Okinawa	はいさい沖縄UDS
10	From China	Hello from 誉都思
11	UDS News	Inside UDS
12-13	Staff Voice	Message from UDS Acters

発行：UDS株式会社
150-0001 東京都渋谷区神宮前 1-19-19 2F
03-5413-3941
info@uds-net.co.jp

Inbound and Communitiy

特集「まち × インバウンド」

2017年10月、「インバウンド」をテーマに
ビル1棟を複合型のコワーキングスペースにコンバージョンした
INBOUND LEAGUEがオープンしました。

なぜUDSがインバウンドをテーマにした施設に取り組むのか。

UDSが考えるまちとインバウンドについて
お話ししたいと思います。

旅人としての自身の体験を生かして BUNKA HOSTEL TOKYO

BUNKA HOSTEL TOKYO

BUNKA HOSTEL TOKYO
東京都台東区浅草１丁目13-5
TEL：03-5806-3444

外国人で賑わう浅草。この浅草にあるビルを宿泊施設にコンバージョンしたBUNKA HOSTEL TOKYOがオープンしたのは2015年12月。

「BUNKA HOSTEL TOKYOは訪日外国人のお客様をメインのターゲットにしたホステルです。今では8割が海外からの、つまりインバウンドのお客様です。おかげさまで高稼働を維持しています」（支配人　蒲洋平）

旅が大好きで、世界中のホステルを泊まり歩き、世界一周をした経験をもつ蒲さん。そのユーザーとしての経験を生かし、同じく旅や人との交流が大好きなスタッフ達と、海外からのお客様を日々迎えています。

「自分が旅をするときもいわゆる観光スポットを巡るだけではなく、そこに暮らすローカルの人との交流が嬉しくて、それこそが旅の楽しみだと思っています。ここBUNKA HOSTEL TOKYOでも桜の季節の墨田川お花見や、築地見学など、同じUDSが運営するホステルと協力してやっていますが、とても好評です。」

「最近はお客様から質問を受ける場所がとてもマニアックになってきています。私たち日本人が知らない場所について、ここに行きたいんだけど、と聞かれて、スタッフが必死で調べて答える、なんていうこともよくあります。日本人の私たちが気づかない、色々なところにニーズがあると感じる毎日です」

日本好きの外国人が外国人をもてなす ON THE MARKS KAWASAKI

ON THE MARKS
BED, FOOD AND MUSIC

ON THE MARKS KAWASAKI
神奈川県川崎市 川崎区小川町 17-1
TEL： 044-221-2250

「出身はアメリカのカリフォルニアです。日本が好きで、アメリカの高校と大学で日本語を学びました。私が好きな日本のよいところをお客様に伝えたくて、インバウンド担当として、様々なサポートやツアーを企画、開催しています」（ON THE MARKS KAWASAKI フロント担当マネージャー ボニック・ルーカス）

「日本好きが高じて英語教師の職をみつけて奈良にやってきました。より広い人とのつながりをもとめて関東にやってきましたが、ここ川崎にON THE MARKS KAWASAKI がオープンすると聞いてUDSにジョインして川崎に移り住みました。川崎で暮らし、働く中で、川崎は人と人とのつながりが深くて、ローカルな体験を求めている海外の旅行者にはとても魅力的な場所だと気づきました。地元の人との交流を通して川崎のいい所を伝えていく。そうすることで日本を訪れる人たちに喜んでもらいながら川崎を盛り上げていきたいと思っています。川崎大師から銭湯まで、いろんなところをサイクリングで回るツアーなど、海外からのお客様に向けた様々なイベントや取り組みを行っています」

「川崎は東京などにくらべて、訪れる海外旅行者がまだまだ少ないのが現状です。ツアーなどのイベントで海外からの旅行者の方と数時間でも一緒に過ごすことで、彼らが何を求めているのか、どんなことに喜ぶのかを感じて、少しづつ蓄積していくことができますのでそれらを積み上げながら川崎にもっと海外からの旅行者を呼び込んでいけるようにしたいです。そしてそれがON THE MARKS KAWASAKI としての課題の一つだと感じています」

UDS株式会社 代表取締役社長
中川 敬文（なかがわ けいぶん）

1967年東京生まれ。
1999年株式会社都市デザインシステム（現UDS）入社。
2011年UDS株式会社 代表取締役社長就任。同職の傍ら高校生のキャリア教育支援を目的とするNPO法人LiKE! WORKを立ち上げ、高校や行政などで外部講師を務める。

INBOUND LEAGUE

INBOUND LEAGUE
東京都新宿区新宿 5-15-14
TEL： 03-6709-8057

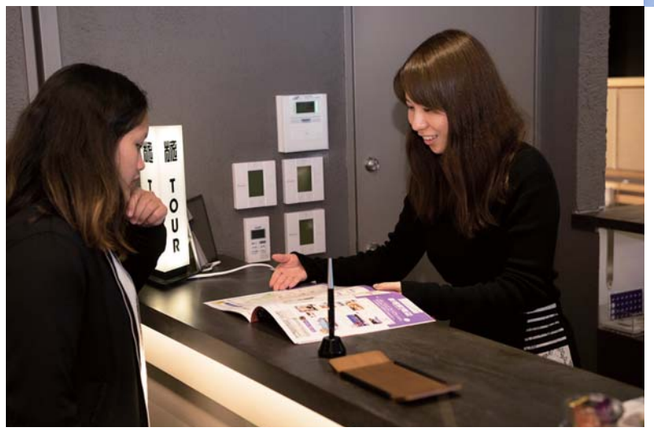
このように日々海外からのゲスト、つまりインバウンドと関わっているUDSでは、2017年10月にINBOUND LEAGUEを開業しました。インバウンドをテーマにビル1棟を複合型のコワーキングスペースにコンバージョンしたプロジェクトです。

自らインバウンドをテーマにした施設に取り組むUDSの背景について聞きました。

Q：UDSとインバウンドの関わりはどんなところにあるのでしょうか？

中川：UDSではBUNKA HOSTEL TOKYOやON THE MARKS KAWASAKIをはじめとして現在全国7拠点の宿泊施設で365日毎日外国人ゲスト、つまりインバウンドのお客様を迎えています。その数は年間で平均すると全拠点で年間1万人近くになる計算です。

宿泊施設においてインバウンド戦略が非常に重要、というのは当たり前の話ですが私たちはもう少し大きな「まちづくり」の視点でインバウンドの重要性を捉えています。



Q：まちづくりの視点とは？

中川：ご存知の通り、私たちの暮らすこの日本では人口減少がものすごいスピードで進んでいます。そしてまちがどんどん消滅していく危機に直面しています。
40年後には生産人口が今の1/3になり、78年後には半分、100年後の人口は5000万人を切るとの試算もあるなかで、2040年の人口推計では日本に今1800ある市区町村の約半分、896が消滅の危機を迎えるという数字も出ています。

まちを楽しくする会社であるUDSとしては、この、まちが消滅していく状況をどうにかしなくてはなりません。そのためには「インバウンド」が大きな希望の光だと捉えています。

Q：具体的にはどういうことでしょうか？

中川：人口がどんどん減っていくこれからの時代、各地のまちが盛り上がって存続していくためには、つまり地域にお金が回るようにするには、その地域を訪れる人＝交流人口を増やすしかありません。とはいえ国内の人口は減るばかり。そうなると日本国外から、つまりインバウンドの人たちに来ていただいて交流人口を増やすことしか地方消滅を解消する策はない。つまりインバウンドなしにはこれからのまちづくりは考えられないのです。

Q：今の「インバウンド」をとりまく日本の環境についてどう感じていますか？

中川：日本各地で地域のまちづくり、活性化のお仕事のご相談をいただく中で感じるのはどの地域の方も「インバウンドが大事なのはわかっているけれど、何から手を打っていいのかわからない」という場合が多いということです。

インバウンドのみなさんのニーズに実際触れているのは私たちのような宿泊業や飲食業、また旅行代理店やガイドなど、インバウンドに関わる実業を行っているプレイヤーです。けれども当たり前ながら各プレイヤーは自分のビジネスで手一杯で、インバウンドのみなさんが日本にやってきてから帰っていくまでという全体的な視野やそのための連携が不足していると感じています。

また日本は海外と比べるとインバウンドビジネスの歴史が浅いので、戦略の根拠となるような総合的なインバウンドマーケティングのデータが、そしてそういったデータを取る意識もまだまだ足りないと思っています。

同じ課題を感じていらしたインバウンドビジネスの先駆けであるやまとごころさんの企画協力を得てつくったのがINBOUND LEAGUEです。インバウンドビジネスに関連する様々な情報やデータや人が集まり、インバウンド関連事業者の連携を育むことで、それぞれのまちを盛り上げる新しい仕組みやビジネスが生まれるきっかけになる場所を目指しています。

Q：INBOUND LEAGUEでは地域にインバウンドを送るために具体的にどんな取り組みを行うのでしょうか？

海外で旅行先を探している旅行者の視点で見た時、日本はたくさんある旅先の一つの選択肢でしかありません。各国ごとに国民性があり、その中にも様々な属性の人がいる中で、日本に、そして日本のそれぞれのまちに誘致するためには何が必要なのか。まずはそういったマーケティングデータを、ホテルやホステル、飲食店などの日々の運営を通してUDSが持っている生の声や、INBOUND LEAGUEに集まってくる情報や人脈を活用して提案していくことで、地域の交流人口増加のお役に立てればと考えています。

また、これからのインバウンドに取り組むには、これからの日本における消費の主役でもある若い世代と外国人のユーザー視点が重要です。INBOUND LEAGUEでは彼らの視点での新しいビジネスが生まれるサポートも行っていきます。

日本における数少ない成長産業であるインバウンドビジネスには、今20代の若いプレイヤーたちがどんどん参入してきています。INBOUND LEAGUEでは彼らをインバウンドベンチャーの会員組織「ILER」（アイラー）として組織化し、定期的に会合を開催しています。ILER Summitと題するこの会合ではINBOUND LEAGUEがある新宿5丁目のインバウンド視点でのまちづくりなど、リアルな案件について皆で議論しています。これら取り組みと並行して、各自の事業のPRや資金調達のためのプレゼンができる機会も設けていくことで、ベンチャーが求めている情報や人脈、ナレッジが得られる場を提供し、新たなインバウンドビジネスの創出をサポートしていきます。

実際に、私たち自身も、各地にインバウンドを送り込むために、外国人旅行者を対象とした着地型旅行の企画・販売を中心とした旅行関連事業を手がける関連会社ELLISTA（エリスタ）を立ち上げました。ELLISTAでは、ILER Summitのアイデアをもとに仮説を立て造成した旅をINBOUND LEAGUEのシェアオフィス入居者のつながりなどの外国人の方々に体験してもらい、そのフィードバックを得て最終的な形にし、販売することを考えています。

さらに課題として感じていることに、世界各国から日本の各地へ訪日外国人を誘致できたとしても受け入れ力はどうなのか、という点があります。サービスはもちろんのこと、デザインも揃った魅力的なホテルが日本各地のまちにどれだけあるか、ローカルの魅力を楽しく伝えられるガイドがきちんといるか、そういった点を考えると日本はまだまだ十分ではないので、受け入れ力を高めていくことも課題だと思っています。その点にもINBOUND LEAGUEで取り組んでいきたいと思っています。

INBOUND LEAGUEを拠点として、このように様々な角度から地域の交流人口を増やし、各地のまちが盛り上がって存続していくためのお手伝いをしていきたいと考えています。

Q：インバウンド×まちづくりにおいてUDSが描くこれからの形を教えてください。

中川：UDSの運営するホテルでは全スタッフがコンシェルジュの意識でお客様と接していますし、ホステルは会話を楽しみたいお客様が多くご利用されますので、外国人ゲストと話す機会が多い、つまり外国人ゲストの生きたニーズをたくさん持っていると自負しています。

またUDSでは中国で日本同様のビジネスを行っている誉都思という現地子会社に加え、前出のルーカスをはじめとして、韓国、台湾、ベトナム、スリランカなど多彩なバックグラウンドを持った社員がいます。

日本人として日本からみているだけでは分からない、彼らの感覚を総動員しながら、日々の運営で蓄積されていく生の声と、UDSの強みである企画力、デザイン力、運営力を十分に活かして日本各地に海外の人たちが訪れる価値のある魅力的な場所を作る。訪れた人がまた来たいと思ってもらえる受け入れ力を高める。そしてINBOUND LEAGUEを基地として生まれる新たなビジネスで、各地のまちにインバウンドを送る。この仕組みでまちの、ひいては日本を盛り上げていく。それが私たちUDSが見ているまちづくりの方向です。

Hotel Project

Local & Resort

札幌ビューホテル 大通公園

2017年5月3日東京ドームホテル札幌からリブランドオープンした札幌ビューホテル 大通公園。元々は婚礼場やレストランとして活用していたフロアをリノベーションし客室階となった2階～4階の「ノースリゾートフロア」のデザインを担当しました。「LOCAL&RESORT」をコンセプトに、北海道らしさを感じるマテリアルを使いつつ、機能的なデザインに設えた客室にはアイヌ文様をイメージしたベッドスロー、雪の結晶をモチーフにしたカーペット、白樺を連想させるアートなどを取り入れています。

所在地：〒060-0042 札幌市中央区大通西8丁目
オープン：2017年5月3日
https://www.viewhotels.co.jp/sapporo/
Project Member：中原典人　岡部泉（外部パートナー）

都会の遊び場

ベッセルイン 心斎橋

株式会社ベッセルホテル開発が「くつろぎの清潔空間をリーズナブルに」をテーマに展開する「ベッセルイン」ブランド7施設目として大阪・心斎橋にオープンしたベッセルイン心斎橋の客室と共有部をデザインを担当しました。「都会の遊び場」をデザインコンセプトに、客室は落ち着きのある色調で統一し、爽やかで安らぎのある空間に仕上げました。

所在地：〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目12番11号
オープン：2017年5月9日
https://www.vessel-hotel.jp/inn/shinsaibashi/
Project Member：中原典人　工藤篤司（外部パートナー）

化学反応するクリエイティブホテル

京都グランベルホテル

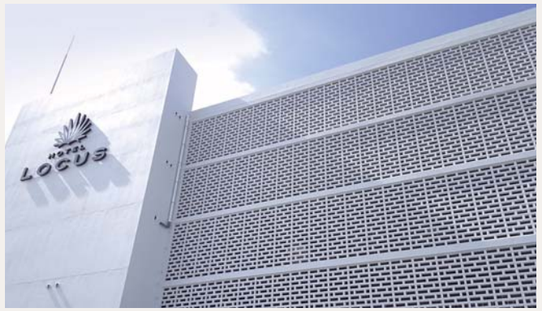
渋谷・赤坂・新宿に続く4施設目となるグランベルブランドとして2017年7月14日に開業した京都グランベルホテルのデザインをthe range designと共同で担当。日本人のDNAや思想、海外の潮流や技術をキュレーションしあらゆるホテル機能と掛け合わせることでさまざまな“化学反応の連鎖”をつくり、それをホテルシーンでつなぐことによって、日本人ゲストにも外国人ゲストにも新しい「日本クリエイティブなおもてなし空間」をつくり出しています。

所在地：〒605-0802 京都府京都市東山区大和大路通四条下ル大和町27番
オープン：2017年7月14日
http://www.granbellhotel.jp/kyoto/
Project Member：UDS + the range design

はいさい 沖縄UDS

2016年10月にUDSの100%子会社沖縄UDSが誕生しました。
沖縄各地でホテル・リゾート施設等の企画、設計、運営事業を展開していく
沖縄UDSの様子をご紹介します。

※**はいさい**　沖縄方言で「こんにちは」の意味。女性の場合は「はいたい」といいます。



2018年1月22日に、沖縄県宮古島市下里に「HOTEL LOCUS」を開業します。
開業を目前に、企画・設計・運営が一丸となって開業準備を進めています。

「HOTEL LOCUS」のコンセプトは、「もうひとつのリゾートステイ」。従来の、あらゆる機能を集約し施設内で完結させるリゾートではなく、ホテルを拠点にお客様が島のあちこちに出かけていき、地元の食や自然を活かしたアクティビティを体験しながら、島全体を1つの魅力溢れるリゾートとして楽しんでいただく旅のスタイルを提案します。

客室は、沖縄の伝統的な工芸を取り入れながら、ハンドクラフト感のある温かみのあるデザインに。8月には、実際のホテル客室の一部屋にモックアップルームを設けて内覧を行いました。20人ほどの関係者が入れ代わり立ち代わり訪れ、床の仕上げ、家具の色味、手すりの高さなどを細かく時間をかけてチェック。エアコンの無いモックアップルームでの2時間にも及ぶ議論で気がつけば皆汗だくに。

開業を1ヵ月後に控え設計は大詰めを迎え、運営はいよいよ本格的なトレーニングがスタートします。公式サイトもオープンし、宿泊予約受付を開始しました。6タイプ全100室のオーシャンビューのゲストルームにぜひお越しください。

HOEL LOCUS（ホテル ローカス）
沖縄県宮古島市平良字下里 338-40
2018年1月22日（月）開業
TEL：0980-79-0240
HP：https://www.hotellocus.com

沖縄UDS株式会社
沖縄県那覇市牧志 2-16-8
BIT PLAZAビル3F
TEL：098-894-8655
HP：http://www.okinawa-uds.co.jp

Hello from 誉都思（ユードゥースー）

UDSでは、まちづくりやホテルでの実績を生かし、2006年より中国で事業を行っています。
2011年には創業者であり、代表取締役会長の梶原文生が家族で中国・上海に移住。
2013年に現地法人誉都思（ユードゥースー）を設立し、日本同様のモデルで、企画・設計・運営の事業を展開しています。

北京 Beijing

秋山美保

Miho Akiyama

2017年3月中途入社。「世界がワクワクするまちづくり」という事業ビジョンに共感し、まちの魅力を生かし発信できる場所づくりに関わりたいという思いでUDSへ入社、中国へ渡航しました。前職はホテルで営業の仕事をしていましたが、企画・設計・運営という全ての目線でプロジェクトに関わることのできるUDSで、これまでとは異なる経営的な角度からホテルに関わることに面白さとやりがいを感じています。日本と中国間のやりとり、また時には現場の施工スタッフと意見を交わし、MUJI HOTEL BEIJINGの開業に向けて、日々手探りしながらも奮闘しています。

北京坊エリア

現在、上海、北京オフィスに加え、MUJI HOTEL BEIJING建設中の北京坊にも拠点を設置し、企画・設計・運営のメンバーが一緒に働いています。「前門」と呼ばれる、中国でも歴史あるショッピングストリートに位置し、再開発された街道と昔ながらの路地が複雑に入り組んだ場所で、毎日多くの旅行客で昼も夜も賑わい、活気にあふれています。

上海 Shanghai

郎秉璋

Lang bing zhang

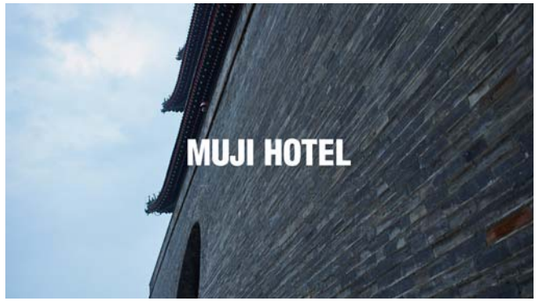
2015年入社。上海の日系設計事務所で3年間働いた後、より自分の可能性広げたいと考えていた時に誉都思を知り、企画から運営まで手がける仕事に魅力を感じて入社しました。様々なプロジェクトを通じて、コーディネイターとして必要な知識を学ぶこと、施主様とのコミュニケーションを図り、案件の始まりから竣工まで携わることの楽しさを感じています。中でもチームプレーの大切さを特に感じており、上海メンバーと一緒にいいもの作るために全力を尽くす充実した日々を過ごしています。現在は、中国鄭州にある「鄭州水族館プロジェクト」のコーディネイターを担当しています。

オフィス周辺の
アートプロジェクト

上海オフィスは、かつて物書きや学者などが住んでいた洋館が点在する、文化の香り漂うエリアに位置します。近年では若手クリエイターを巻き込んだアートプロジェクトも盛んで、ストリートの階段や壁を彩るアートに囲まれ、まちの新しい活気を感じながら仕事をしています。

Project

MUJI HOTEL BEIJING



天安門広場前門南側、北京市の新たな文化発信シンボルとなる「北京坊」に建設されるMUJI HOTEL BEIJINGは、株式会社良品計画提供の無印良品のコンセプトのもと、誉都思が企画、内装設計、運営を行う事業です。客室や共用部の一部に無印良品の家具やアメニティグッズを取り入れ、滞在しながら無印良品のライフスタイルを楽しんでいただけるのが特徴で1階がレセプションやブックショップ、Café&Meal MUJI、2階から3階が計42室の客室、4階が天安門広場を望むルーフトップテラス付きのレストランMUJI Dinerとなります。2018年3月のオープンに向けて工事が進んでいます。

Project

鄭州水族館

中国内陸部河南省鄭州市新区にある約40haの広大な敷地での、複数棟の水族館やアトラクション、ホテルなどからなるテーマパークの開発を行っています。すでに中国国内で5件の水族館を中心としたテーマパークと3件の遊園地を展開するクライアントと仕掛ける大規模なプロジェクトです。企画パートナーに水族館プロデューサーの中村元氏を迎え、ジンベエザメ、イルカ、ペンギンなど計5館の設計を東京UDSが担当。上海メンバーは飲食物販の企画設計を担当します。水族館大国である日本チームの最前線のノウハウを中国でカタチにするべく尽力しています。

Inside UDS

UDSの裏側やちょっとしたニュースなどをお届けします

October

ここ滋賀オープン

東京日本橋の交差点にUDSが企画・内装設計・運営を手がける滋賀県の情報発信拠点「ここ滋賀」がオープンしました。オープン当日は雨の中にもかかわらず朝から大盛況で外に行列ができるほどの盛況ぶり。1階には滋賀県の地場産品が買えるマーケット、地酒バー「SHIGA's BAR」、観光案内、イベントエリア、2階にはレストラン「日本橋 滋乃味」があり全てUDSが運営しています。滋賀の魅力体感にぜひお立ち寄りください。

October

アメリカの建築賞を受賞

昨年増床リニューアルを行ったホテル カンラ 京都がアメリカのThe American Architecture Prize 2017を受賞！ニューヨークで開催された授賞式に招かれました。その他もUDSでは今年も多数の賞を受賞いただき、2017年度グッドデザイン賞をホテル カンラ 京都とホテル アンテルーム 京都が、JCD International Design Awards 2017をホテル カンラ 京都とホテル アンテルーム 京都、そして企画設計を行ったホテル・アンドルームス 大阪本町が受賞しました。

September

レゴ事業スタート

レゴ®ブロックのショップ7店、アフタースクール1店を事業譲受し、運営を開始しました。UDSはまちづくりの上で子どものための環境作りを大切に考えており、これまでも「キッザニア東京」「練馬区立こどもの森」、「コサイエ」などのキッズ事業を手がけてきました。今回の事業譲受によりUDSはレゴジャパンとパートナーシップを結ぶ形になり、両社のシナジーによる新たなキッズ&エデュテインメント事業展開を目指します。

September

UDS大運動会を開催

9月の秋晴れの日に、第1回となるUDS大運動会を開催しました。プロジェクトも運営拠点も増え、社員がどんどん増えていく中でUDS全体の一体感を感じられる機会として企画したこの運動会は、実施種目の企画から運営まで全て社員で担当。青空の下思いっきりダッシュをしたり声を出したりという普段なかなかない機会に想像していた以上の盛り上がりをみせました。すでに次回開催を望む声も！？

July

ELiSTA
Ediperience Local Life

株式会社エリスタを設立

着地型ツアーの企画販売と、旅に関したインバウンド分野の各種ソリューションを提供する合弁会社「株式会社エリスタ（以下エリスタ）」（東京都知事登録旅行業第2-7382号）を株式会社やまとごころと設立しました。日本各地のインバウンド・観光事業者と連携しながら、ローカルの魅力を体感する現地発 着型のツアーを造成し、UDSの運営拠点を活用して販売していきます。

July

MUJI HOTEL

東京都中央区銀座3丁目の商業とホテルの複合ビル「マロニエ×並木 読売銀座プロジェクト」にて、良品計画が提供する無印良品のコンセプトのもとUDSが設計、運営をする「（仮称）MUJI HOTEL」の開業が発表されました。客室や共用部の一部に無印良品の家具やアメニティグッズを取り入れ、滞在しながら無印良品のライフスタイルを楽しんでいただけるホテルの開業は2019年春を予定。2018年3月にはUDS中国現地法人「誉都思」が一足早く北京にMUJI HOTEl BEIJINGを開業します。

Message from UDS Acters

UDSでは運営を手がける各拠点のスタッフをAct（行動）する人と言う意味でActer（アクター）と呼んでいます。
全国各地からのActerの声をお届けします。

「自分らしい旅を編集する」
をテーマに掲げたホテル&レストラン。
皆さまのご来館お待ちしています！

from
ホテル エディット 横濱
Kanagawa / Hotel
ラグー&ウイスキーハウス キッチン
鈴木 健太

GRIDSで　異文化交流　一人旅
春夏秋冬　お待ちしてます。（字余り）

from
GRIDS 秋葉原
Tokyo / Hostel
フロント
松原 豪

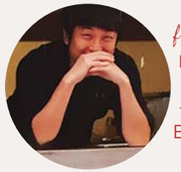
フレンドリーなスタッフが
国際色豊かなゲスト達を
元気にお出迎え！

from
GRIDS 日本橋イースト
Tokyo / Hostel
フロント
青木 晶子

ランチスイーツ、
新メニュー続々登場中です！

from
小石川テラス
Tokyo / Restaurant
キッチン
檜山 由梨香

NODEが新たに手がける
フードトラック「burriTOKYO」！
平日はINBOUND LEAGUEにて
ブリトーを販売中。



from
NODE UEHARA
Tokyo / Cafe & Restaurant
サービス
日野 克則

PUBLIE冬の一押しは
『レッドホットチリチーズ鍋』。
身体も心もポカポカ！

from
PUBLIE
Kanagawa /Cafe & BBQ Diner
サービス
真田 育子

こころもカラダもほっこりする、
ブンカらしいお鍋をご用意しています。

from
BUNKA HOSTEL TOKYO
Tokyo / Hostel
居酒屋 ブンカ 料理長
坂本 美和

月に2回アメリカ人ゲストによる
英会話教室を開催しています！

from
オン ザ マークス 川崎
Kanagawa / Hotel & Hostel
フロント
石山 大成

子ども達の学びの場
「コサイエ」会員募集中です。
ワクワクする放課後を過ごしませんか？

from
コサイエ
Kanagawa / After School
コーディネイター
山崎 未玖

365日、学生さんに
温かいごはんを笑顔で
提供しています。

from
リラックス食堂 広島
Hiroshima / 学生食堂
管理栄養士
佐藤 弘実

食堂で映画上映しました！
食事が楽しくなる・また来たくなる
食の場を提供中です。

from
リラックス食堂 大阪
Osaka / 学生食堂
管理栄養士
朝鍋 けいと

「滋賀食べる通信」がスタート！
リラックス食堂滋賀も協力しています！

from
リラックス食堂 滋賀
Shiga / 学生食堂
管理栄養士
才本 佳那子

運営4年目突入！
累計来場者数1万人達成!
2018年は、中心市街地活性化にも
取り組みます。

from
薩摩川内市スマートハウス
Kagoshima / Smart House
コーディネイター
田尾 友輔

2階のラウンジスペースは
イベント利用にもおすすめです。

from
LEAGUE 銀座
Tokyo / Coworking Space
コーディネイター
田中 沙耶

ビジネスデザインスクール
「LABO@LEAGUE」
第2期スタートしました！

from
LEAGUE 有楽町
Tokyo / Coworking Space
コーディネイター
原島 裕志

お料理教室や
クリスマススペシャルメニュー
を実施します。

from
リラックス食堂 仙台
Miyagi / 学生食堂
管理栄養士
浅野 結香

増床から一年。より沢山のゲストに「洛」を
「感」じていただけるホテルを目指し、
日々パワーアップしています！

from
ホテル カンラ 京都
Kyoto / Hotel
ザ・キッチン カンラ サービス
辻内 公実

アンテがますますアートに！
エントランスにインパクト大の
作品が常設されました。

from
ホテル アンテルーム 京都
Kyoto / Hotel
フロント
須山 千尋

冬は皆で思い切り身体を動かせる
「缶トリー」&お正月遊びが楽しめます！

from
練馬区立こどもの森
Tokyo / 公園
パークマネージャー
添田 瑠璃

INBOUND LEAGUEでは
日本全国の地域活性の
起点作りをお手伝いします。

from
INBOUND LEAGUE
Tokyo / Coworking Space
コーディネイター
長谷川 幸志

滋賀の魅力が盛りだくさん！
食・モノ・コト全てで体感できます。

from
ここ滋賀
Tokyo / Local Speciality shop
支配人
大竹 萌